

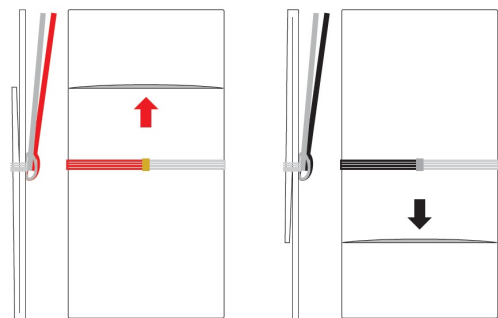
知っておきたい! 冠婚葬祭豆知識

冠婚葬祭に関する基本的なマナーや決まりごとを意識して、贈る相手の方に失礼のないように心掛けたいですね。

日常慌てず対応できるように、便利に使っていただきたい内容をご紹介します。慶弔事例に合わせてご利用ください。

熨斗(のし)の基本知識

祝儀・不祝儀袋の包み方



慶事では喜びを受け止める
という意味から
上向きに重ねます。

弔事では悲しみを流す
という意味で
下向きに重ねます。

祝儀袋へのお金の入れ方

- お札はすべて新札
- 表裏、向きを揃えて重ねます
- お札の表面が中袋の表に向くように
- 人物(肖像)が上に来るように



不祝儀袋へのお金の入れ方

- 新札はNG
- 表裏、向きを揃えて重ねます
- お札の裏面が中袋の表に向くように



お札にはオモテ面とウラ面が存在します。

人物(肖像)がある方が表 **人物(肖像)のない方が裏**
ご祝儀袋に入れるときに表と裏が必要になるので、覚えておきましょう。

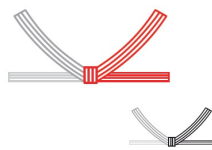
水引

蝶結び



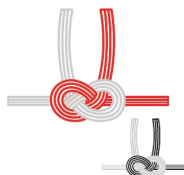
出産祝い・入学祝い等
慶事でのみ使用

結び切り



お見舞い・結婚式・葬儀等

鮑(あわじ)結び



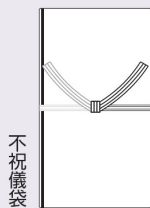
慶事、弔事 どちらも可

祝儀・不祝儀袋での金封の表書き

- ・毛筆か筆ペン、サインペンで書きましょう
- ・ボールペン、万年筆の使用はNGです
- ・慶事は**濃い墨**で書きましょう
- ・弔事の場合は**薄墨**で書きましょう
- ・裏面には住所と名前を記載しましょう
- ・お金の入れ忘れに注意!!

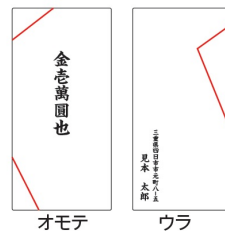
宗旨によって異なる不祝儀袋の表書き

《仏式・神道・キリスト教》 御霊前 (ごれいぜん)	《浄土真宗》 御仏前 (ごぶつぜん)	《キリスト教》 御花料 (おはなりょう)
《仏式》 御香典 (ごこうでん)	《神道》 御玉串料 (おたまぐしりょう)	



中包みの記載方法

- 表面には金額を記載します。(漢数字で旧字体)
- 裏面左下に住所と氏名を記載します。字体は崩さず受け取った相手を読みやすい字体で記入しましょう。



袱紗(ふくさ)の基本知識

祝儀袋(不祝儀袋)をむき出しで持って行くのは失礼にあたります。袱紗に包むのが基本ですが、なければ小風呂敷や大きめのハンカチやスカーフで代用してもOKです。

お祝い金を持参する場合の包み方

1. あらかじめ祝儀袋を袱紗中央より**やや左の方**へ寄せておく
2. **左**を中に折り込む
3. **上**をたたみ、次に**下**をたたむ
4. **右**を折り裏へ折り返して完成 (**左の上下**に小さく三角形ができる)

お悔やみ金を持参する場合の包み方

1. あらかじめ不祝儀袋を袱紗中央より**やや右の方**へ寄せておく
2. **右**を中に折り込む
3. **下**をたたみ、次に**上**をたたむ
4. **左**を折り裏へ折り返して完成 (**右の上下**に小さく三角形ができる)

色分け

暖色系の明るい色は **慶事用**
寒色系の沈んだ色は **弔事用**
紫色はどちらにも使えるとされています。

